

カチオン系アクリル樹脂使用  
厚塗り用耐溶剤性下地調整材

# カチオンVファイブ



- 耐久性にすぐれたアクリル樹脂使用
- 環境に優しい経済的なパッケージ
- 5mm以下の凹凸まで下地調整OK
- コテ切れが良く、平坦な下地が作りやすい

## 特長

- 各種下地への接着性に優れる
- 耐溶剤性に優れる
- 薄塗り(1mm)からやや厚塗り(5mm)まで可能
- コテ切れが良く、作業性に優れる

## 用途

- 各種下地の下地調整
- コンクリート、モルタルの不陸調整
- タイル面改装時の下地調整
- 吹き付けタイル等、5mm以下の凹凸面の改装時の下地調整
- Pタイル接着剤面の下地調整
- 溶剤系仕上材を塗る場合の下地調整

## ■適用下地

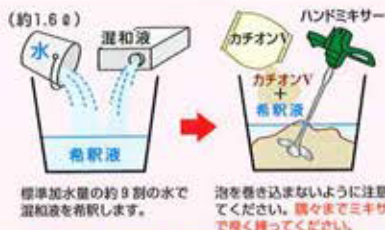
下地の種類	プライマーの種類
モルタル、コンクリート	水引が早い場合は、水湿し、又は、モルダイン MD-3000、4000、などの4~5倍希釈液
陶磁器質タイル、石材、鉄板	不要
アクリル、エポキシ、ウレタン塗装面	不要(より良い接着を望む場合はE-プライマー)
合板(外部及び水の影響を受けない場所)	P-プライマー
油污染面、アスファルト、FRP防水面	E-プライマー
Pタイル、Pタイル接着剤面	E-プライマー

## 用途例

下地調整専用です。その他の用途には使用しないでください。古い下地は十分洗浄・清掃をして、正しい施工を行ってください。

## ■練り方

- 1) 標準加水量の約9割の水(約1.6ℓ)で混和液を希釈します。
- 2) 希釈した混和液を主材14kgに加え、ハンドミキサーなどで、ダマのないように良く練って下さい。
- 3) 10分程度練り置きした後、再度練り合わせ、硬い場合は残りの水を加えて、作業に適した硬さに調整してください。



泡を巻き込まないように注意して練ってください。 濃練りした材料は、1.5時間以内に使用してください。

## ■施工方法

- 下地に付着した埃、汚れなどをよく洗浄・清掃してください。●必要に応じて所定のプライマーを塗布してください。●よく練り合わせたカチオンVを1~5mm厚で塗り付けてください。(5mm厚程度に塗る場合は、1回を3mm厚程度で塗り付け縛った頃に2mm厚程度で塗重ねてください。1回で5mm厚を塗り付けますと、表面が皮張りしてクラックが入る場合があります。)
- 仕上材の施工は、カチオンVを24時間以上養生してから行ってください。

## ■使用上の注意

- 下地に付着している埃、汚れやレイトランスなどは接着不良の原因になるので充分に洗浄・清掃してください。●下地の種類により、必要に応じて適切なプライマーを塗布してください。●鉄部に塗る場合は、錆び止め塗料等を落とす、鉄部の地を出してから施工してください。●台所や浴室のタイルに塗る場合は、付着している油分や石鹸などを充分に除去してください。●気温が高くなると練りが早くなります。特に夏場の炎天下では著しく練りが早くなる場合がありますので、可使用時間には充分にご注意ください。

## ■カチオンV保管上の注意

屋内の湿気の少ない所でパレットを敷き、床面より浮かして保管してください。混和液は0℃以上40℃以下で保管してください。

## ■試験成績・JIS A 6916(建築用下地調整塗料C-2)

試験項目	試験結果	規格
軟度変化	-8	-20~20%
付着	標準養生時 1.6	1.0N/mm以上
強さ	低湿養生時 1.2	0.7N/mm以上
割ひ割れ性	ひび割れなし	ひび割れの発生しないこと
耐衝撃性	ひび割れ及びはがれなし	割れ及びはがれのないこと
吸水率	0.1	1.0g以下
仕上材が樹脂仕上塗料の場合の耐久性	1.4	1.0N/mm以上
	割れ、ふくれ、はがれなし	割れ、ふくれ、はがれがないこと

## ■各種下地に対する接着性

下地	付着強さ(N/mm)	適用プライマー
コンクリート	2.0~2.5	水湿しまたはモルダインMD-3000、4000などの4~5倍希釈液
Pタイル	1.9~2.5	E-プライマー
Pタイル接着剤面	1.6~2.1	E-プライマー
アスファルト	1.0~1.8	E-プライマー
油污染面	1.6~2.5	E-プライマー
FRP防水	2.0~2.9	E-プライマー
合板	1.5~1.8	P-プライマー
陶磁器質タイル	1.8~2.2	不要
水性塗料	1.8~2.4	不要
エポキシ塗り床	1.8~2.1	不要 (E-プライマー塗布により性能UP)
ウレタン塗り床	1.4~2.0	不要 (E-プライマー塗布により性能UP)
鉄板	1.6~2.4	不要
セメント系床材	1.8~2.3	E-プライマー

## ■標準仕様

名称	カチオンVファイブ	
正味質量	16kg(主材14kg、混和液2kg)/紙袋	
標準加水量	1.8~2.2ℓ	
可使時間	約1.5時間	
有効期間	1年	
塗り厚	1~5mm	
標準所要量	1mm厚の時	約10㎡/16kg(1袋)
	3mm厚の時	約3㎡/16kg(1袋)
	5mm厚の時	約2㎡/16kg(1袋)

## ▲ 取り扱いの注意

- <主材>この商品は水と接触するとアルカリ性を呈しますので、注意して取り扱ってください。材料を誤って飲み込んだ場合は、直ちに口、鼻を良く洗浄し、異常がある場合は医療機関で手当を受けてください。目に入った場合は、直ちに15分以上清水で洗浄し、違和感や痛みが残る場合は医療機関で手当を受けてください。皮膚に付いた場合は、大量の水で洗い流して、痛みや異常を感じるようであれば医療機関で手当を受けてください。●<混和液>本品を誤って飲み込んだ場合は、医療へ行きその事を告げて、治療を受けてください。又、目に入った場合は、清水で15分以上良く目を洗浄し、痛み、違和感が残るようであれば眼科へ行きその事を告げて治療を受けてください。衣服に付いた場合は直ちに脱いで、皮膚に付いた場合は、清水で良く洗い流してください。施工に際し、臭気強く感じられたら、換気を行ってください。●<基材、洗い水等>洗剤、油、漆、油、漆、油、漆、油、漆等を汚染する可能性のある場所には捨てないでください。●<設や容器等の処理は、産業廃棄物処理業者に依頼してください。●試験成績は保証値ではありません。施工方法、施工条件施工材料などの諸条件により、性能を発揮出来ない場合がありますので、経験のない工事部への施工の場合は、関西パテ株式会社までお問い合わせください。